

トランポリンを知る機会に

ドイツチームとの練習はとても良い経験になりました。普段は一人で練習しているのですが、他の選手の演技を見ながら練習したり、コーチからアドバイスをもらったりと、充実した練習ができました。英語でのアドバイスは難しかったですが、身振り手振りも交えて説明してくれたので理解することができました。ドイツチームはとても優しく、気さくで明るい人たちでしたが、練習では静かに集中して取り組む姿が印象的でした。

また、ホストタウンになったことで、世界大会で使用されるものと同じトランポリンで練習でき、大会用のトランポリンを知らない選手たちにも体験してもらおうことができました。東京オリンピックが終わった後も交流を続け、ドイツ選手たちと一緒に練習したり、体験会を開いたりして、市内のトランポリンの競技人口を増やせたらと考えています。



上越市スポーツ協会
笠原 武晃さん
(茨城国体トランポリン男子7位入賞)



技術向上のチャンス

一緒に練習した選手の皆さんは、基礎からとても上手でした。私もこうなりたいと思います、選手の体の使い方などを、自分の練習の参考にしました。見て学べることがたくさんあったのでいい練習になりました。

私はこれまで体操競技をやっていた、トランポリンは11月から始めたばかりですが、全国大会で自分より上手い同年齢の人たちを見ると、もっと練習して、技の完成度を上げて、上を目指せる選手になりたいと思います。

世界レベルの選手たちの演技を見られるチャンスはなかなか無いので、今回のドイツ選手との合同練習で学んだことを忘れずに、今後の練習に生かしていきたいです。



レインボージムナスティックス大潟
百目鬼 あずささん



練習の様子

トランポリンチーム



素晴らしい練習環境を整えていただき、時差の調整や演技の確認を行うことができました。また、体操のジュニア選手をはじめとする市民の皆さんから、これまでの合宿では受けたことのない温かい歓迎を受け、とても感動しました。また、公開練習では多くの皆さんからトランポリンの体験を喜んでいただき、私たちにとっても、実際に演技を見て評価していただく機会となり、選手たちの刺激にもなりました。

体操関係者、上越市ホストタウンサポーターの皆さんからも温かくて親切な対応をしていただき感謝しています。

パラリンピック柔道チーム



練習、食事、地域の人々の温かな歓迎など、全体を通して素晴らしい合宿でした。関係者の皆さんから親切な対応をしていただき感謝しています。特に練習に関してはいい意味で驚きました。多くの日本人柔道家が練習相手として参加していて、非常に良い練習を行うことができました。大学での茶道体験、琴体験も、日本の学生と日本文化に触れ、日本への理解を深める貴重な経験となりました。

謙信公武道館の視察では大道場の大きさに驚きました。2020年に謙信公武道館で練習することを楽しみにしています。

ドイツチーム
合宿の感想